

# 専門病棟外スタッフによる パス改定を行い、見えてきたこと

～ 大腸ポリペクトミー・EMRパスを用いて ～

愛媛県立中央病院 看護部 竹内 千陽

## 方法 1

ポリペクパス適用患者を受け入れた  
専門病棟以外の看護師へアンケート調査

対象：R4年4月～12月にポリペクパス適用患者を  
受け入れた専門病棟以外の看護師

9病棟 247名

期間：2023年2月3日～2023年2月17日

院内グループウェアのアンケート調査機能を使用

## はじめに

短期入院のパス適用患者は、専門病棟以外に入院することもあり、大腸ポリペクトミー・EMRパス（以下、ポリペクパス）」もその一つである。専門病棟外でも比較的対応が可能なものではあるが、臨床現場からは対応に難渋する場面があるとの意見があった。

そこで、専門病棟外の意見も取り入れたパス改定を行ったため、その内容を報告する。

## アンケート内容

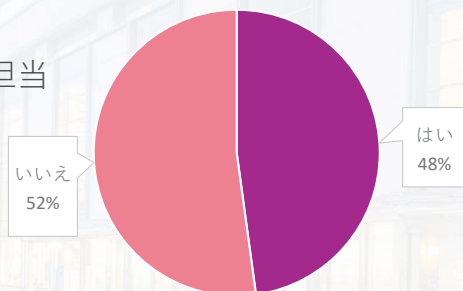
1. 大腸ポリペクトミー・EMRパスを適用した患者の担当をした、または受け入れに関わったことがありますか？
2. 大腸ポリペクトミー・EMRパスの内容についてわかりにくい点がありましたか？
3. どのような点がわかりにくかったですか？（自由記載）
4. 大腸ポリペクトミー・EMRの診療全般について困ったことや聞いてみたいことはありますか？
5. 困ったことや聞いてみたい内容を記載してください（自由記載）

アンケート結果をもとに、パス委員会・専門病棟看護師・消化器内科医師で改定内容を検討

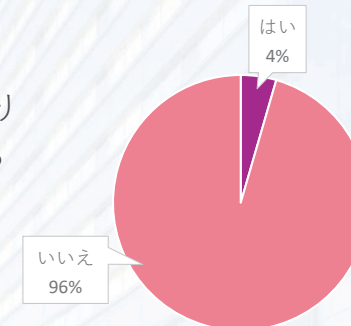
## アンケートの結果

回答数 186名 (回収率 75.3%)

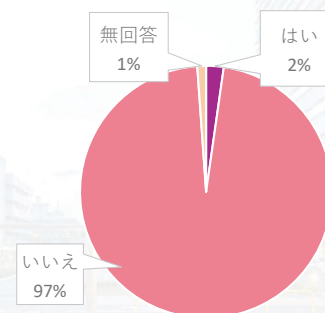
Q1 ポリペクパス適用患者を担当  
したことがありますか？



Q2 パスの内容についてわかり  
にくい点がありましたか？



Q5 診療全般について困ったことや  
聞いてみたいことはありますか？



## 自由記載

### ■ 医師の指示

鎮静予定の患者のルート確保についてわからず、医師に確認の電話をした。

### ■ 患者用パス

「点滴は終了後、抜きます」は、点滴が終了時なのか、治療が終了時なのかわかりにくい。

「排泄」の項目は空白で「活動」に「トイレ歩行ができます」とあるため「排泄」にトイレ歩行ができること、「活動」にトイレ以外はベッド上安静などと明記してはどうでしょうか。

### ■ 運用全般

入院期間も短く、すぐに退院指導を行わなければいけないためパンフレットを取り寄せないといけないため、病棟があれば助かるなど思いました。

## 方法 2

パス看護部WGが自部署の看護師にヒアリング

## 回答内容

■ 治療後に血便があり医師に報告したところ、写真はないのかと聞かれた。通常、写真は撮るべきなのか。

■ 腸管洗浄液にいくつか種類があり、わからない。





## まとめ

- 専門病棟以外でも受け入れを行うパスは、短期間で診療内容も確立されていることから、パス改定する項目は少なかった。
- 専門病棟での見直しは、アウトカムや観察項目など患者状態を評価する内容が主で、専門病棟外からの意見は、設定されたタスクを正しく実施できる手順や、異常時の対応などの運用に関することが主であった。
- 専門病棟外の看護師の意見を取り入れたことによって、患者用パスの文言の不備や、下血の性状を評価する基準、腸管洗浄剤の服用方法手技が曖昧であることが明らかになり、パスの改定や基準・手技等の見直しにつなげることができた。

## 今後の展望

専門病棟外も含め複数病棟からの意見を参考にした見直しは、標準的な診療や看護ケアを病院全体で提供することができる取り組みとして有効であり、医療の質の向上にもつながると示唆される。

アンケート、ヒアリングの方法および内容については更に検討を進め、専門病棟外で適用される他のパスについても波及させていきたい。



ご清聴ありがとうございました。